

キャリアパスとマニュアル



有限会社ファイブアローズ
取締役 岩下由加里



キャリアパスとは？

キャリアアップの道筋

ある職位や職務に就任するために必要な業務経験とその順序、ルートなどの道筋のこと

どの職務ができていてどんな資格を持っていると
どのポストにつけるかや給与がいくらになるか（昇給）などが
示されているもの

スタッフはどのような資格をとればよいのか、どのような職務
ができるようになっていけばよいのかがわかるようになる。

介護保険事業の場合

介護保険では、介護業界にキャリアパスを導入するために、介護報酬の「処遇改善加算」で報酬を与えることで職場のキャリアパスの普及を図っている。

処遇改善加算とは？

介護職のためにキャリアアップの仕組みを作ったり、職場環境の改善を行った事業所に対して、介護職の賃金を上げるためのお金を支給する

あおぞらのキャリアパスの考え方

- ①介護保険の人員基準に関連した資格取得（資格手当）
- ②医療に強いサ高住に関連した資格取得（職務評価）
- ③態度・知識・技術・職務の4つの側面から評価する。平均点で評価
介護職以外は、態度、知識のみ（今後、開発予定）
- ④本人評価と上司表の2方向から評価する。（態度・職務）
- ⑤態度評価は、3（普通）の評価になりやすいため
評価項目は少なくする。
- ⑥知識評価は、医療関連知識とマニュアルの理解
- ⑦技術評価は、国が運営している「介護プロフェッショナルキャリア
段位制度」を活用。アセッサー（評価者）評価のみ、本人評価はなし
- ⑧職務評価は事業種別ごとに必要な仕事を簡単な仕事から難しい仕事に分類
している。あおぞら独自の評価方法

どんな資格をとったらいいのか？

介護業界で働く場合、介護報酬で求められている資格をとるのが最も重要

民間資格は、介護業界ではあまり意味がない。レクリエーションや介護技術の幅が広がるといい点はある。例えば、アロマやリフレクソロジーなど

★デイサービスに必要な資格：生活相談員になるために介護福祉士・社会福祉士・ケアマネ・社会福祉主事・社会福祉主事任用資格（都道府県により異なる）

★訪問介護に必要な資格：訪問介護員になるために初任者研修（2級ヘルパー）

以上・サービス提供責任者になるために実務者研修（1級ヘルパー）・介護福祉士

★サ高住に必要な資格：初任者研修（2級ヘルパー）以上

※介護を極めたい人は、ケアマネの資格必須（ケアプランを作る仕事

でもなくても知識として知っておくことが重要・将来は生活相談員やサ責

もケアマネ資格が必要となるかも)

※あおぞらでは、初任者研修には資格手当なし

医療に強い資格等を取得しよう

- ①介護職員のための喀痰吸引等研修（痰の吸引・経管栄養）
- ②普通救命講習（消防庁や日赤が実施している救命救急の講習）
- ③学習療法実践士・学習療法マスター資格（水戸デイ）
- ④介護プロフェッショナルキャリア段位制度のアセッサー（評価者）

態度評価とは？

#	態度評価項目	本人	上司	平均
1	利用者・家族・来客者・スタッフ・近隣の方に明るく笑顔、挨拶、身だしなみをきちんとしてコミュニケーションができる。			
2	熱心に仕事に取り組み、報告連絡相談は素早く、メールなどの情報収集にも努めている。			
3	利用者に対して、乱暴な言葉遣い・乱暴な介助をしない。スピーチロックがない。			
4	SFを理解して、チームワークよく、愚痴悪口が少ない。他のスタッフから信頼されている。			
5	5S活動に積極的であり、整理整頓清掃清潔ができています。5分間清掃を含む			
6	シフトに対する協力姿勢がある。土日祝日勤務、欠勤遅刻早退が少ない、勤務交代の協力姿勢			
合計点数				
100点満点換算				

評価項目はあおぞらが特に大事にしたい項目を選んである。厳選した項目。
明るく・笑顔・挨拶・身だしなみ・熱心な仕事ぶり・報告連絡相談素早く・情報収集・虐待防止・人間関係・意地悪しない・スタッフ間の信頼・5S活動・シフト協力・誠実な勤務

知識評価とは？

医療に強いサ高住で働くスタッフとして、ぜひ理解しておいてほしい
医学的知識をメイン。

標準化された仕事を提供することが質を確保する方法
よって、マニュアルの内容を理解していることが重要

※標準化とはスタッフによってやることに
ばらつきのないようにすること

今後も力を入れたい内容があれば変更予定
(スタッフからのリクエストも受け付けます)



技術評価とは？

介護プロフェッショナル
キャリア段位制度」を活用。
アセッサー（評価者）の評価は
単なる評価ではなく、
OJT（オンザジョブトレーニング
：現場で業務を通じて行う
教育訓練のこと）

レベル	「わかる(知識)」の評価
レベル4	介護福祉士であること(国家試験合格) ※介護福祉士養成施設卒業者について、国家試験 の義務付け前においては、 介護福祉士養成課程修了によりレベル4とする
レベル3	介護福祉士養成課程又は実務者研修修了 ※介護職員基礎研修修了でも可
レベル2	レベル1と同様
レベル1	介護職員初任者研修修了 ※ホームヘルパー2級研修又は1級研修修了も含む

介護プロフェッショナルキャリア段位



プロレベル



介護プロフェッショナルキャリア段位

A・B・Cで評価 ※リフトなどあおぞらであまり使わないものは取説を読めば一人でできる場合をA、上司や先輩から説明を受ければできるをB、できないをCにしてください。 ーの記号は使用しないでください。

A：できる

B：できる場合とできない場合があり、指導を要する（実施させればできるが、日常的には実施していない場合を含む）

C：できない

- ①基本介護技術：食事・入浴・排泄・移動・移乗・状況の変化に応じた対応
- ②利用者視点での評価：利用者、家族とのコミュニケーション
介護過程の展開・感染症対策・事故発生防止
身体拘束廃止・終末期ケア
- ③地域包括ケアシステム
- ④リーダーシップ

職務評価とは？

あおぞらでやっている仕事をどこまでできるか？ ○or✕で評価
介護職員の仕事を全部書き出して、短時間でできるようになる順番や
早く覚えてほしい順番にならべたもの。5段階に分類

- ①介護職員共通：どの職場で働く介護職員も全部できるようになってほしい職務
(仕事)
- ②介護職員夜勤以外：夜勤のみの介護職員はやらなくていい職務
- ③通所介護 ④訪問介護
- ⑤サ高住共通 ⑥サ高住夜勤以外 ⑦サ高住夜勤
- ⑧管理職

あおぞらキャリアパスのレベル

キャリアレベル	レベルの状況	点数	標準入社年数
ビギナー	入社研修中	0-39	6ヶ月
ベーシック	上司・先輩から指導を受けながら介護業務ができる	40-59	6ヶ月～3年
リーダー	ひとりで主な（よくある）介護業務ができる。後輩に指導ができる。	60-79	3年～7年
エキスパート	ほとんどの介護業務がひとりでできる。後輩への指導もうまくできる。	80-89	7年～10年
スペシャリスト	全部の介護業務がひとりでできる。後輩での指導もできる。地域包括ケアの活動もできる。	90-100	10年以上

※点数は、4つの評価項目の平均点数なので、例えば現場の仕事があまりできなくても知識や態度が良ければ点数は上がる仕組みになっている。

マニュアルがなぜあるの？

例えば、スーパーで商品を買うときにその商品が一つ一つ重さが違ったり、味が違ったりしたら、お客としてどう思いますか？

美容室にいて、前は飲み物を出してくれたのに、今回は出してくれない。前はトイレに案内してくれたのに今回は案内してくれない。前は頭皮マッサージをしてくれたのに今回はしてくれない。前回のサービスが気に入っていたのに、、、お客としてどう思いますか？

こういうことを商品・サービスに**“バラツキ”**があると云います。人が変わっても**“バラツキ”**の極力少ないサービスを提供することが**“標準化”**と云います。どのスタッフがやっても同じような食事介助ができてますか？

“標準化”を徹底するために**“マニュアル”**があります。

介護は人間相手の仕事

人間相手の仕事なのにマニュアルが必要ってどういうこと？

標準化 VS 個別化

標準化は最低限どのスタッフもどの利用者にも同じように提供する介護のこと。

個別化はその利用者に合わせて、標準化 $\pm\alpha$ の介護を提供すること。

現場は常に標準化と個別化の組み合わせで成り立っている。

質の悪いバラツキだらけの介護とは？

いつもどんな時も個別化

それもスタッフの個性が発揮されすぎの個別化

どういうこと？

電話の出方もスタッフによっていろいろ

サ高住申込の人に対して必要な書類も担当したスタッフの好きな書類

デイサービスの毎日の日課もその日出勤の力のあるスタッフの好きなことをやる

スタッフがその日の気分で好き勝手にやってもよい

利用者は、「昨日はやってくれたのに、今日はあのスタッフがいないからやってくれないのね。」と不満になる。

高品質な介護サービスを提供するために マニュアルが必要

キャリアパスで評価している技術・職務にはすべてマニュアルが必要
なぜなら、どの介護職員も同じように実施できることが
標準化であるから。

標準化されていれば、利用者が満足する。

ただし、マニュアルが最高の標準化であればのほなし。

よってマニュアルは常に改善され、より良い方法になっていなければならない。

マニュアルの内容を理解しよう

今年度は、集合研修と動画研修でマニュアルの説明をひとつひとつやっていきます。

説明しながら、改善する点があれば改善していきましょう。

マニュアル通りに業務を実施していない方は、今後マニュアル通りに実施してください。

マニュアルより良い方法をやっている、良い方法を思いついた人はどんどん意見をください。

「あおぞらの介護が日本一最高です」と言えるようにマニュアルを改善して、スタッフ全員がマニュアル通りに仕事を実行できるようにしていきましょう。